

横山幸次

区政報告
ニュース

392

2010年7月25日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
E-mail:arajcp@tcn-
catv.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504

可燃ごみの内 生ごみが40% 減量化を進めるための方策は…

区が生ごみ処理機などに助成を開始 あわせて家庭での生ごみ減量促進を

8月16日開催の区議会建設環境委員会で、8月から「家庭用生ごみ処理機等購入費助成制度」を実施するとの報告がありました（左囲）。区内可燃ごみの内40%が生ごみです。この減量は「ごみゼロ」に向けて避けて通れない課題です。

今回の制度は、区民の要望もあって実施する運びになったようです。予算は、100万円、50台の普及を想定しているとのこと。また、効果は、4人家族が50台使うと年間約17トン（下表）近く



《家庭でできること》
発生抑制=計画的な買い物（メモの活用）食べ残しは姿を変えて食卓へ生ごみの80%が水分。水に濡らさない、水切りする、乾燥させる...
リサイクル
たい肥化などへ挑戦

生ごみ処理機等購入助成制度…

助成対象

電動生ごみ処理機、生ごみたい肥化容器など（ディスプレイ式をのぞく）

助成額 購入費用の

2分の1で2万円を上限に

助成対象者

生成したたい肥は自らが利用することが原則、過去5年以内に助成を受けた事がない・税や保険料を完納している世帯

問い合わせ 3802-3111内線449



生ごみの想定量と生ごみ処理機助成制度での減量想定(2009年度実績で計算)

| | 可燃ごみ量 | 生ごみ割合 | 生ごみ排出量 | 人口 | 1人当たり生ごみ量 | 4人世帯に50台普及 |
|--------|------------|-------|----------|---------|-----------|------------|
| 2009年度 | 44,267トン | 40.0% | 17,707トン | 202,414 | 年間87.48kg | 年間17,495kg |
| | (すべて年間の数字) | | | | | |

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

裏面

定例法律相談

8月は... 定例法律相談はお休みします

お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。お気軽にご連絡下さい。

生活相談は、随時受け付けています。

お気軽にご連絡ください。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627

「日暮里・成田」36分…スカイアクセス開業 これから荒川区の活性化にどうつながるのか？

まちの話題あれこれ

17日、京成の新路線「日暮里スカイアクセス」が開業、最高時速160キロを誇る新型スカイライナーが運行を開始しました。また、また京成町屋駅のホームにいたとき目の前を新型スカイライナーが通過。高速を思わせる独特の先頭部のデザインが印象的でした。同時に、この開通でこれまで区当局や区議会と党派派が「日暮里成田36分」のかけ声で再開発を推進してきました。当然、日暮里が「乗換駅でなく、多くの人が立ち寄る街」になるかどうかに関心が集まります。しかし、どうも悲観的な声が多いようです。確かに時間短縮したから人



京成町屋駅を通過する新型スカイライナー



市街地整備や集合住宅建設で 防災機能・低炭素社会推進の充実へ条例改定など

10階以上、100戸以上の建物に
防災備蓄倉庫など設置を求める

荒川区は、市街地整備指導要綱（対象は一団の土地に6戸以上の住宅建設など）と集合住宅の建築及び管理に関する条例施行規則（対象は15戸以上の共同住宅）に防災機能向上と地球温暖化対策の強化を求める改定を行うと議会に報告しました。

特に、10階以上が100戸以上の住宅建設では、居住者の3日分の食料、水など保管する備蓄倉庫（1戸当たり0.1㎡）の設置を努力義務として求めていることは重要です。大地震などで停電になるとエレベーターが止まり、マンション内に倉庫がなければ、水や非常食などを調達するために階段で上り下りすることに。高齢者や障害者の場合より大変です。

防災に加えて低炭素対応も含めたチェックシートの提出を求めています。今後の実効ある運用が求められます。

《防災チェックシート...案》

耐震性 構造躯体の倒壊・損傷防止

耐火性 耐火建築物

安全性 エレベーター地震火災管制運転装置など、落下防止（安全ガラス、バルコニー又は庇など）、居室（備え付け家具への耐震ラッチ、耐震枠付き玄関ドア、家具転倒防止など）

災害への備え 救助等の設備機材整備（防火水槽、防災用資機材置き場など）、生命維持への備え（備蓄倉庫など）

はなみずき保育園の指定管理者 良好なら引き続き「子どもの森」



はなみずき保育園の収支決算

収入：2億1600万円
支出：1億9200万円
積立金：1000万円
繰越金：1400万円

荒川区は保育園など福祉関係施設の指定管理者の指定期間を5年と定めています。はなみずき保育園（南千住）は、来年4月からの指定管理者の選定審査が行われることとなります。

運営について区が良好と判断出来れば、引き続き「子どもの森」にお願いすることになるようです。子どもの保育、事業の継続性を考えると、よほどの事が無い限り事業者の変更は難しくなります。それだけに、最初の指定が肝心です。



みなさんのご意見をお寄せ下さい

1つ～荒川区内で 毎年50人の自殺者！

全国ではこの12年間連続で1年間に3万人以上が自ら命を絶っています。1日あたり1000人近くの人が自殺を考えたことになり、自殺の主な原因は「健康問題」に続いて「経済・生活問題」であることが注目されます。

合わせて、うつ病対策などのメンタルヘルス（心の健康）の問題にも行政の積極的な対応が求められます。心の病を患っている人に対し、適切なケアを施す体制を確立することが求められています。



2008年年齢別内訳...

| 年齢 | 男 | 女 |
|--------|----|----|
| 10～19歳 | 0 | 0 |
| 20～29歳 | 5 | 4 |
| 30～39歳 | 2 | 4 |
| 40～49歳 | 5 | 0 |
| 50～59歳 | 3 | 2 |
| 60～69歳 | 14 | 4 |
| 70～79歳 | 3 | 4 |
| 80歳～ | 2 | 0 |
| 合計 | 34 | 18 |

そのためには、不安定雇用の急速な拡大に歯止めをかけ、非正社員の権利を守る。長時間・過密労働やサービスクラスを根絶する。下請けいじめや身勝手を規制し、中小企業の経営を守るルールの確立。社会保障や医療制度を改悪を改め、安心の医療介護。競争と管理の教育から、子どもの発達と成長を中心にすえた教育に転換するなど施策の充実、拡充が必要です。

| | 人口動態統計から見る自殺死亡 | | | | | |
|-----|----------------|--------|--------|--------|--------|---|
| | 2004年 | 2005年 | 2006年 | 2007年 | 2008年 | |
| 荒川区 | 48 | 36 | 50 | 51 | 52 | |
| | 23区順位 | 5位 | 18位 | 2位 | 4位 | 未 |
| 東京都 | 2,679 | 2,669 | 2,510 | 2,826 | 2,768 | |
| 全国 | 30,247 | 30,539 | 29,921 | 30,777 | 30,197 | |